

徳島市民病院

# 地域医療連携だより

平成22年  
**5**  
月号

〒770-0812 徳島市北常三島町2丁目34番地 徳島市民病院 地域医療連携室  
Tel(088)622-5121(代表)・Fax(0120)20-5583

徳島市民病院の理念

「思いやり・信頼・安心」

## 徳島市民病院整形外科の現況と取り組み (第1報 人工関節手術を中心に)

徳島市民病院副院長 島川 建明  
新緑の候、皆様方には一層のご活躍のこととお慶び申し上げます。



市民病院整形外科では、過去40年にわたり清家隆介先生、水谷滋先生、長岡勇先生、竹内鍊一先生などの歴代の整形外科部長のもとで培われてきた伝統と意思を引き継ぎ、関節外科と脊椎外科を中心にした臨床と骨折などの救急医療に真摯に取り組んでまいりました。

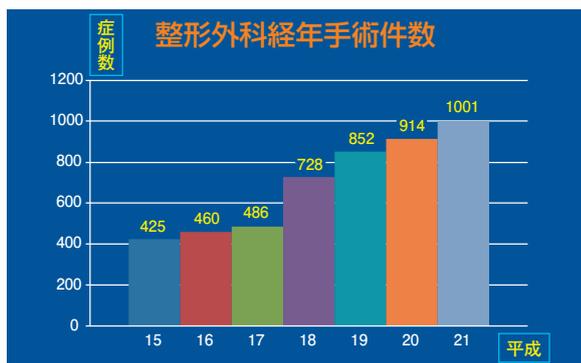
今回は、市民病院整形外科の過去5年間の診療実績と関節外科のうち特に現在集中して取り組んでいる人工関節手術について報告させていただきます。また、次回6月の連携だよりでは、千川先生に当院での脊椎外科の現況を報告してもらいます。

### 【人工関節手術の実績等】

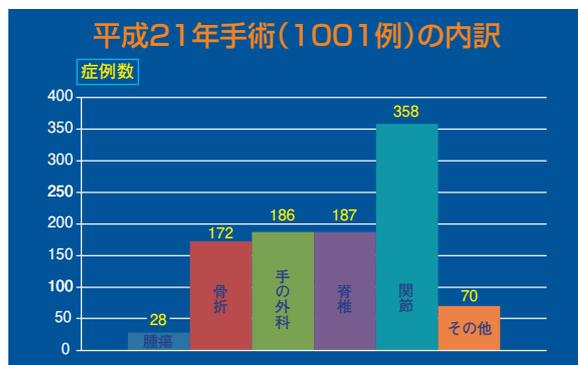
年間の手術件数は平成15年の425例から毎年増加して平成21年には1001例と1000例を超えました。このような手術件数の増加は、この間に整形外科医師が4人から6人に増えたこととありますが、社会の高齢化とともに、関節や脊椎の運動器の病気が増加していることによるものであり、それに呼応したスタッフの頑張りのおかげとっております(表1)。

平成21年の関節手術は358例、脊椎手術は187例であり、両者で全体の過半数を超えています(表2)。

(表1)



(表2)

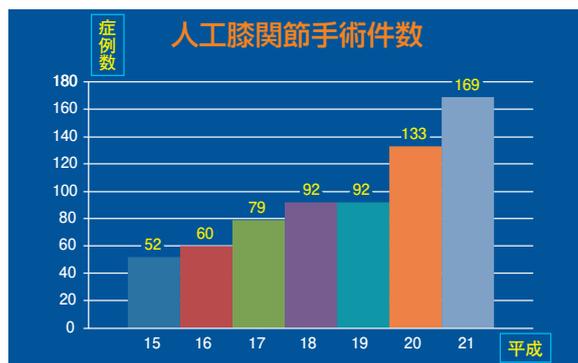


また、関節手術のメインは人工関節手術であり、平成15年の80例から21年の294例に毎年着実に増加しており、都会の大病院の症例数にも匹敵する数字となっています(表3)。このうち人工膝関節手術は平成15年の52例から21年の169例に毎年増加しています(表4)。

(表3)

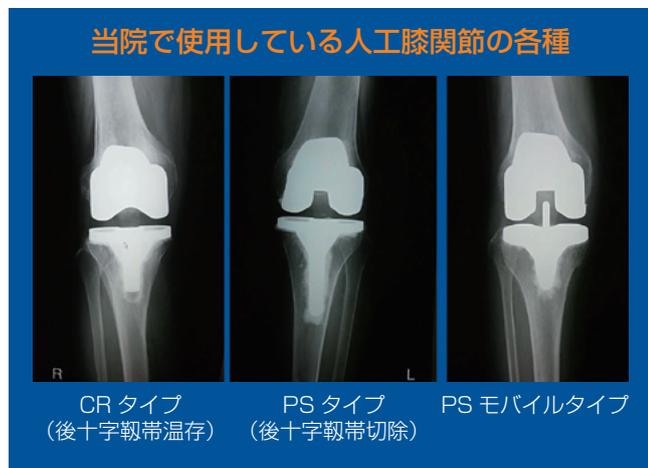


(表4)



この間に、多様な症例に対応できるようにCRタイプ（後十字靭帯温存）、PSタイプ（後十字靭帯切除）、mobileKneeタイプなどの関節機種を使用してきました。（図1）

（図1）



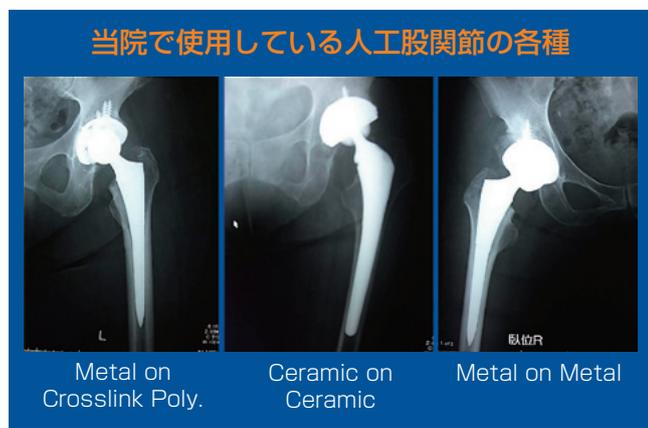
人工股関節手術も平成15年の28例から21年の128例に確実に増加してきました。（表5）

（表5）



使用関節も年齢、活動性など症例に応じて、超高分子ポリエチレン、セラミック、メタルなどの摺動面や各種システムを個々の患者様に最適となるよう使用し対応しています。（図2）

（図2）



**【手術の安全性確保の取り組み】**

このように人工関節手術症例が増加しているのは一重に連携先の諸先生方が多くの症例を紹介くださった

おかげと深く感謝しており、この場を借りて御礼申し上げます。市民病院では諸先生方のご期待に応え、患者様に安全で満足した手術を受けていただけるように以下のような取り組みを行っています。

**①感染症防止対策**

人工関節手術において最も厄介な局所合併症である感染症の発症を防止するため、感染対策委員会による最新の感染対策情報の収集と実践により、システムとしての院内感染予防対策を施行しています。具体的にはバイオクリーンルームでの呼気排気スーツを着用しての手術、術前の厳密な清拭、消毒、ドレッシング及びドレーピング、術中の二重手袋や適正な抗生剤の使用、手術室の外周りの看護師などのガウン着用などを行っています。

**②自己血輸血**

同種血輸血による血液病の伝播予防には自己血輸血と術中、術後の回収血輸血により対処しています。実際、当院の人工関節手術での同種血輸血回避率は97.8%の高い率であります。

**③肺血栓塞栓症予防**

人工関節手術の最も重篤な全身的合併症である肺血栓塞栓症は、バスを使用しての早期離床（術後3日以内の起立、歩行練習）、弾性ストッキングの着用、CPMやAVインパルスの使用、抗凝固剤（低分子ヘパリン、ホンダパリヌクス）の投与などにより予防しています。また、血管エコーのスペシャリストによる術前および術後の深部静脈血栓症のスクリーニングと専門の循環器医師による診断、治療をうけるシステムも確立しております。

このような地道な努力により幸運にも過去30年にわたり人工関節手術後肺血栓による死亡例は1例もありません。

**【同種骨移植】**

人工関節手術を行う施設として、どうしても対処しなければならない困難な問題として、不幸にして人工関節手術後にコンポーネントのルーズニングやミグレインションにより大きい骨欠損を生じた症例に対する再置換術や、初回手術でも自家骨の欠損のある症例に対する対応があります。このような症例には同種骨移植がよい適応になります。当院では、平成19年より日本整形外科学会の指針に従い、倫理委員会の承認も得てボーンバンクを立ち上げ、脊椎、関節手術などに利用しています。（詳しくは市民病院ホームページの整形外科をご覧ください）

平成20年はドナー数61例、21年は118例であり、同種骨移植手術は20年に48例、21年には81例を行いました。このうち人工関節手術に対する同種骨移植術は20年に12例、21年には10例でした。

(表 6)

同種骨移植		
	ドナー数	同種骨移植手術
平成20年	61例	48例(うち人工関節に使用12例)
平成21年	144例	81例(うち人工関節に使用10例)

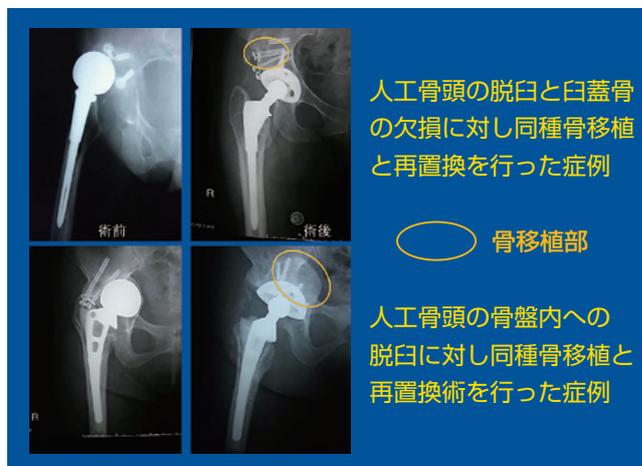
同種骨移植の代表的な症例をご紹介します。図3は人工膝関節後の化膿性関節炎に対して抗生剤入りセメントを用いた仮関節術後に二期的に同種骨移植と再置換術を行った症例です。

(図 3)



図4は、人工骨頭の脱臼により臼蓋に大きい骨欠損を生じた症例に対する同種骨移植を用いた再置換術です。

(図 4)



市民病院整形外科では、人工関節手術の局所および全身の合併症を回避するために、最大限の努力をさせていただき、図らずも生じた合併症に対しても十分な対策がとれるよう万全を期する所存であります。

整形外科医師一同は日々研鑽を積んでまいりますので連携の諸先生方には今後ともなにとぞよろしくお願い申し上げます。

## 統計コーナー

### 診療科別「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

科名	3月							2月		1月	
	初診患者数(人)	初診時間外(人)	初診紹介患者(人)	初診即入院(人)	逆紹介患者(人)	紹介率(%)	逆紹介率(%)	紹介率(%)	逆紹介率(%)	紹介率(%)	逆紹介率(%)
内科	394	147	163	35	116	66.7%	44.4%	64.5%	46.8%	62.6%	41.9%
小児科	291	162	111	91	48	78.8%	30.0%	78.3%	28.9%	75.0%	24.4%
外科	206	38	142	25	169	81.9%	95.5%	88.7%	90.0%	83.6%	63.0%
整形外	262	47	146	11	218	68.8%	98.6%	69.6%	82.2%	78.8%	95.9%
脳神経	121	24	56	15	95	59.4%	94.1%	56.4%	96.2%	60.6%	88.7%
皮膚科	53	5	16	1	8	33.3%	16.7%	47.4%	13.2%	35.9%	23.1%
泌尿器	57	3	30	4	15	56.4%	27.3%	57.1%	37.5%	56.0%	30.0%
産婦人	80	10	47	8	22	67.1%	28.9%	56.8%	18.5%	57.8%	34.4%
眼科	15	5	4	0	9	40.0%	90.0%	19.0%	14.3%	55.6%	33.3%
耳鼻咽	25	2	6	0	5	26.1%	21.7%	10.5%	21.1%	9.1%	54.5%
放射線	97	0	92	0	112	94.8%	115.5%	92.3%	116.7%	93.8%	127.7%
合計	1,601	443	813	190	817	69.7%	66.5%	69.0%	60.4%	70.3%	60.2%

平成22年3月の紹介患者数(再診患者を含む)  
321医療機関より1,123名ご紹介いただきました。  
ありがとうございました。



外来診療担当医師

科別	区分	月	火	水	木	金	
内科	一診 (内科総合診療)	総合・糖尿病 三浦 眞司	総合・血液 渡辺 滋夫	総合(週交代) 渡三 辺浦	総合・循環器 折野 俊介	総合・消化器(週交代) 辻 井	
	二診	消化器・肝臓 筒井 朱美	消化器・総合 岸 史子	消化器・総合 辻 泰弘	呼吸器・総合 湊 義彰	呼吸器 杉田 明美	
	三診	呼吸器(週交代) 杉 田	循環器・総合(週交代) 折河 野	血液・総合 橋本 年弘	消化器 猪井 順也	循環器 河野 智仁	
	四診		総合・内分泌・糖尿病 井野口 卓				
	女性外来			第3水曜日		第1金曜日	
外科	一診	消化器・肝胆膵 和田 大助	大腸・肛門 惣中 康秀	呼吸器・甲状腺乳腺 露口 勝	消化器・血管 惣中 康秀	消化器・肝胆膵 三宅 秀則	
	二診	消化器・甲状腺 山崎 眞一	呼吸器・乳腺 日野 直樹	消化器・一般 井川 浩一	呼吸器・一般 三好 孝典	消化器・一般(奇数週) 尾形 頼彦 呼吸器・一般(偶数週) 松岡 永	
脳神経外科	一診	藤本 尚己	宮本 理司	蔭山 武文	手術日	藤本 尚己	
	二診	宇山 慎一	担当医	脳血管障害 宮本 理司		宇山 慎一	
整形外科	一診	中野 俊次	関節 島川 建明	手の外科 湊 省	関節 中村 勝	脊椎 千川 隆志	
	二診	千川 隆志	中村 勝	午前 田岡 祐二 午後 宇都宮理沙	島川 建明	関節 中野 俊次	
形成外科	午前	柏木 圭介					
小児科	午前 8:30~11:00	一診(当日受付)	西岡 理恵	松岡 優	松岡 優	藤野 修司	岸 揚子
		二診(要予約)	神経・相談 山上 貴司	発達外来 山下 和子	相談 山上 貴司	循環器 森 一博	循環器・アレルギー 松岡 優
	午後 13:30~16:00	一診	予防接種・一般外来 西岡 理恵	予防接種・一般外来 藤野 修司	エコー外来 森 一博	循環器 森 一博	循環器・アレルギー 松岡 優
		二診(脳波)	神経外来 山上 貴司	発達外来 山下 和子	一般外来 山上 貴司	一般外来 藤野 修司	一般外来 岸 揚子
	(予約または紹介のみ)	三診			乳児健診 担当医		
産婦人科	婦人科	婦人科全般 東 敬次郎	婦人科全般 福井 理仁	婦人科全般 井川 洋	婦人科全般 森出 直子	婦人科全般 東 敬次郎	
	産科	周産期 福井 理仁	井川 洋	東 敬次郎	特殊妊婦 福井 理仁	森出 直子	
耳鼻咽喉科	午前	徳大医師	休診	休診	徳大医師	徳大医師	
	午後	休診			休診	休診	
皮膚科	午前	内田 尚之	内田 尚之	内田 尚之	徳大医師	内田 尚之	
	午後(予約診療・手術)	内田 尚之	内田 尚之	内田 尚之		内田 尚之	
眼科	午前	大木 武夫	大木 武夫	徳大医師	大木 武夫	大木 武夫	
	午後(予約検査・治療)	大木 武夫	大木 武夫	手術日	大木 武夫	大木 武夫	
放射線科	放射線治療・核医学診断	仁木 孝明	仁木 孝明	仁木 孝明	仁木 孝明	仁木 孝明	
	総合画像診断	神原 康夫	神原 康夫	神原 康夫	神原 康夫	神原 康夫	
	乳腺・軟部・骨盤画像診断	生島 葉子	生島 葉子	生島 葉子	生島 葉子	生島 葉子	
	超音波		生島 葉子		生島 葉子		
	消化管造影	担当医		担当医		担当医	
泌尿器科		横関 秀明	村上 佳秀	赤沢 善弘	村上 佳秀	横関 秀明	
心療内科	午前				大森 隆史		

- ※ 予約なしで当日来院される場合の受付時間は、午前8時から午前11時00分までです。(急患の場合は除く)
- ※ 泌尿器科の「CAPD」・「ESWL」は、毎週木曜日午後で予約制です。
- ※ 女性外来の診察は、第1金曜日・第3水曜日に内科四診で行います。担当医は全員女性で予約制です。
- ※ 禁煙外来の診察は、木曜日は外科二診、金曜日は内科三診で行います。予約制です。
- ※ 青字は男性医師、赤字は女性医師です。